

UTAdvanced UT55A/UT52A

はじめに

本シートの見方

本シート以降のシートでは、「各部の名称と機能」、「運転パラメータマップ」、「セットアップパラメータマップ」、「パラメータ一覧表」を示します。

シート「各部の名称と機能」

各部の名称と機能、パラメータ表示レベルの見方、パラメータマップの記号、数値の意味、パラメータ画面の遷移と設定操作、表示記号一覧が記載されています。

シート「運転_マップ(SGL_PRO)」

運転パラメータマップが記載されています。操作ガイドとして利用できます。

シート「セットアップ_マップ(SGL_PRO)」

セットアップパラメータマップが記載されています。操作ガイドとして利用できます。

シート「パラメーター一覧表(SGL_PRO)」

運転パラメータ、セットアップパラメータの設定範囲、初期値が記載されています。お客様設定値欄をご利用できます。

記載されているパラメータは、制御モードが単ループ制御(CTLM=SGL)、パラメータ表示レベルがプロフェッショナル設定モード(LEVEL=PRO)のときの表示となります。なお、形名・仕様コードにより表示されないパラメータがあります。詳細については、ユーザーズマニュアルをご覧ください。

運転パラメータ:運転に必要な機能を設定するパラメータです。

セットアップパラメータ:調節計の基本機能を設定するパラメータです。

UTAdvanced UT55A/UT52A

各部の名称と機能

UT55A表示部



(2) + (3) + (4) : 設定値表示部と呼びます。

UT52A表示部



(2) + (3) + (4) : 設定値表示部と呼びます。

図中の番号	名 称	内 容
(1)	PV 表示部 (白色または赤色)	測定入力値(PV)が表示されます。エラー発生時にはエラーコードが表示されます。 ガイド表示オンのときは、メニュー画面、パラメータ設定画面でガイドがスクロール表示されます。
(2)	グループ表示部(緑色)	グループ番号(1~8, R)、端子エリア(E1~E4)が表示されます。運転画面では、1~8はSP番号です。RとE1~E4はパラメータ設定画面で表示されます。
(3)	記号表示部(橙色)	パラメータ記号が表示されます。
(4)	データ表示部(橙色)	パラメータ設定値やメニュー記号などが表示されます。
(5)	バーグラフ表示部 (橙色と白色)	制御出力値(OUT)や測定入力値(PV)などを表示できます。表示させるデータは、パラメータで設定できます。 初期値:上段(偏差)、下段(制御出力値、位置比例制御時は内部演算値);加熱冷却制御時:上段(加熱側制御出力値)、下段(冷却側制御出力値)
(6)	イベント表示部(橙色)	UT55A: 警報1~8発生時に点灯します。(初期値は4まで) UT52A: 警報1~4発生時に点灯します。 警報以外のイベント表示は、パラメータで設定できます。
(7)	キーナビゲーション表示(緑色)	上/下および左/右のキー操作が有効な場合に点灯または点滅します。
(8)	パラメータ表示レベル (緑色)	パラメータ表示レベル機能の設定状態を表示します。 パラメータ表示レベル EASY PRO かんたん設定モード 点灯 消灯 スタンダード設定モード 消灯 消灯 プロフェッショナル設定モード 消灯 点灯
(9)	偏差表示(UT55A のみ) (緑色)	偏差(PV-SP)の状態が点灯表示されます。 ▲: 偏差が偏差表示幅を上側に超えた場合に点灯します。 ■: 偏差が偏差表示幅の範囲内の場合に点灯します。 ▼: 偏差が偏差表示幅を下側に超えた場合に点灯します。 運転画面、セレクト画面以外が表示されているときは消灯します。偏差表示幅は、パラメータで設定できます。
(10)	ステータス表示 (緑色と赤色)	運転状態、制御状態が表示されます。 表示 内容 REM リモート(REM)時に点灯します。 CAS カスケード(CAS)時に点灯します。 PRG 未使用。 STOP 運転停止(STOP)時に点灯します。 MAN 手動(MAN)時に点灯します。AT実行中は点滅します。
(11)	セキュリティ表示(赤色)	パスワードが設定されているときに点灯します。 セットアップパラメータ設定をロックします。
(12)	ラダー運転表示(緑色)	ラダープログラム運転実行中に点灯します。
(13)	第2 ループ表示(緑色) (LP2 ランプ)	制御モードがカスケード制御時に点灯されます。 運転画面では、設定値表示器に第2ループのデータが表示されているとき点灯します。 パラメータ設定画面では、LP2ランプは表示しているメニュー記号やパラメータ記号のループを示します。第2ループのメニュー記号やパラメータ記号を表示しているとき、LP2ランプが点灯します。

UT55A操作部



UT52A操作部



図中の番号	名 称	内 容
(1)	UT55A:DISPLAYキー UT52A:DISPキー	運転画面を切り替えるためのキーです。 運転画面で押すと、用意された数種類の運転画面を切り替えます。メニュー画面またはパラメータ設定画面で押すと、運転画面へ戻ります。
(2)	UT55A:PARAMETERキー UT52A:PARAキー	3秒押すと、運転パラメータ設定画面に展開します。 左矢印キーと同時に3秒押すと、セットアップパラメータ設定画面に展開します。 パラメータ設定画面で押すと、メニュー画面に戻ります。 パラメータ設定(設定値点滅)をキャンセルする場合、1回押します。
(3)	SET/ENTERキー 上/下/左/右矢印キー	SET/ENTERキー メニュー画面で押すと、そのメニューに属するパラメータ設定画面に展開します。パラメータ設定画面で押すと、パラメータ設定モード(設定値点滅)へ移行し、パラメータ設定値が変更可能になります。 パラメータ設定モード中に押すと、設定値が登録されます。 上/下/左/右キーメニュー画面で左/右キーを押すと、画面が切り替わります。 パラメータ設定画面で上/下/左/右キーを押すと、画面が切り替わります。 パラメータ設定モード(設定値点滅)中に、上/下キーを押すと、設定値が変更されます。 パラメータ設定モード(設定値点滅)中に、左/右キーを押すと、パラメータにより桁移動します。
(4)	ライトローダ光通信部	パソコンからパラメータの設定や保存などを行うときのアダプタケーブルとの通信インターフェースです。別売のLL50Aパラメータ設定ソフトウェアが必要です。
(5)	A/Mキー	自動モードと手動モードを切り替えるためのキーです。押すたびに自動モードと手動モードが交互に切り替わります。ユーザが機能を割り付けることも可能です。
(6)	ユーザファンクションキー	F1、F2、Fnキー。UT52AはFnキーのみです。 ユーザが機能を割り付けることが可能なキーです。機能はパラメータで設定します。

パラメータ表示レベルの見方

パラメータ表示レベルとは、表示するパラメータを制限する機能です。工場出荷時は、LEVEL=STDです。制限することで、不用意な機能変更を防ぐことができます。パラメータ表示レベルは表示を非表示にするだけの機能なので、設定した機能は動作します。

パラメータ表示レベルの変更

セットアップパラメータ: LEVELの設定値を変更することで、表示するパラメータを制限できます。

パラメータ表示レベル	設定値
EASY	EASY 記号
常時表示。	
パラメータ表示レベル(LEVEL)が、スタンダード設定モード(STD)またはプロフェッショナル設定モード(PRO)の場合に表示。	STD 記号 記号
PRO	PRO 記号 記号 記号
パラメータ表示レベル(LEVEL)が、プロフェッショナル設定モード(PRO)の場合に表示。	

パラメータマップの記号、数値の意味



グループ E1:E1端子エリアのパラメータを意味します。
E2:E2端子エリアのパラメータを意味します。
E3:E3端子エリアのパラメータを意味します。
E4:E4端子エリアのパラメータを意味します。
数字1~8、R: グループ番号を意味します。

セットアップパラメータの設定値や運転状態により、表示が制限されている場合があります。

パラメータ画面の遷移と設定操作

運転画面またはセットアップパラメータ設定画面から運転パラメータ設定画面への遷移

PARAMETER / PARA
3秒押し

運転画面または運転パラメータ設定画面からセットアップパラメータ設定画面への遷移

 + PARAMETER / PARA
3秒押し

運転画面への遷移

設定中に操作がわからなくなったりとき、DISPLAYキーまたはDISPキーを数回押していただくと、運転画面(電源オン時の表示画面)に戻れます。

DISPLAY DISP

<設定のための操作>

- ・初期値として表示される設定内容を選択する場合: そのまま下矢印キーを押して次の設定項目(パラメータ)に移動します。
- ・内容を変更して設定したい場合: SET/ENTERキーを押して設定値を点滅させます。点滅状態で変更可能(設定モード)になりますので、上下左右の矢印キーを使用して設定値を変更します。SET/ENTERキーを押しその設定を確定します。

以下の操作方法は、警報設定値(A1)を設定する例です。(UT55Aの例)

1. 運転画面でPARAMETERキーを3秒押し、[MODE]メニュー画面を表示させます。



2. 右矢印キーを押し、[SP]メニュー画面を表示させます。



3. SET/ENTERキーを押し、[SP]パラメータ設定画面を表示させます。



4. 下矢印キーを押し、[A1]パラメータ設定画面を表示させます。



5. SET/ENTERキーを押すと、設定値が点滅します。



6. 上矢印キーまたは下矢印キーを押し、設定値を変更します。

（上下矢印キーまたは下矢印キーを押し、設定値を変更します）



7 SET/ENTERキーを押すと、設定値を登録します。（設定値が点滅から点灯に変わります）



8 メニュー画面に居るときはPARAMETERキーを1回、運転画面に居るときは、DISPLAYキーを1回押します。

設定完了。

パラメータ設定のキャンセル

パラメータ設定中(設定値を滅ぼす)に設定を止めたい場合は、PARAMETERキーを1回押します。

パラメータ設定値の設定方法

数値の設定



SP 7940

1. パラメータ設定画面を表示

SP 7940

2. SET/ENTER キーで設定モードへ (設定値点滅)

SP 7940

3. 左矢印キーで左へ桁移動 (右矢印キーで右へ桁移動)

SP 8040

4. 上矢印キーで設定値変更 (下矢印キーで設定値変更) 9 で上矢印キーを押すと桁上がり、0 で下矢印キーを押すと桁下がります。

SP 8040

5. SET/ENTER キーで確定

選択データの設定



SPE OFF

1. パラメータ設定画面を表示

SPE OFF

2. SET/ENTER キーで設定モードへ (設定値点滅)

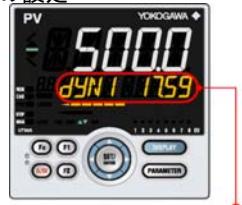
SPE ON

3. 上矢印キーで設定値変更 (下矢印キーで設定値変更)

SPE ON

4. SET/ENTER キーで確定

時間(分.秒)の設定



17 分 59 秒の例

DYN 1 1759

1. パラメータ設定画面を表示

DYN 1 1759

2. SET/ENTER キーで設定モードへ (設定値点滅)

DYN 1 1759

3. 左矢印キーで左へ桁移動 (右矢印キーで右へ桁移動)

DYN 1 1809

4. 上矢印キーで設定値変更 (下矢印キーで設定値変更) 5 で上矢印キーを押すと桁上がり、0 で下矢印キーを押すと桁下がります。

DYN 1 1809

5. SET/ENTER キーで確定

表示記号一覧

UT55A/UT52Aに表示されるパラメータ記号、メニュー記号、ガイドの英数字、記号の一覧です。

数字(全ての表示部で共通)

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

PV表示部(14セグメント):アルファベット

A	B	C	D	E	F
G	H	I	J	K	L
M	N	O	P	Q	R
S	T	U	V	W	X
Y	Z				

記号表示部/データ表示部(11セグメント):アルファベット

A	B	C	D	E	F
C(小文字)					
G	H	I	J	K	L
M	N	O	P	Q	R
S	T	U	V	W	X
Y	Z				

グループ表示部(7セグメント):アルファベット

A	B	C	D	E	F
G	H	I	J	K	L
M	N	O	P	Q	R
S	T	U	V	W	X
Y	Z				

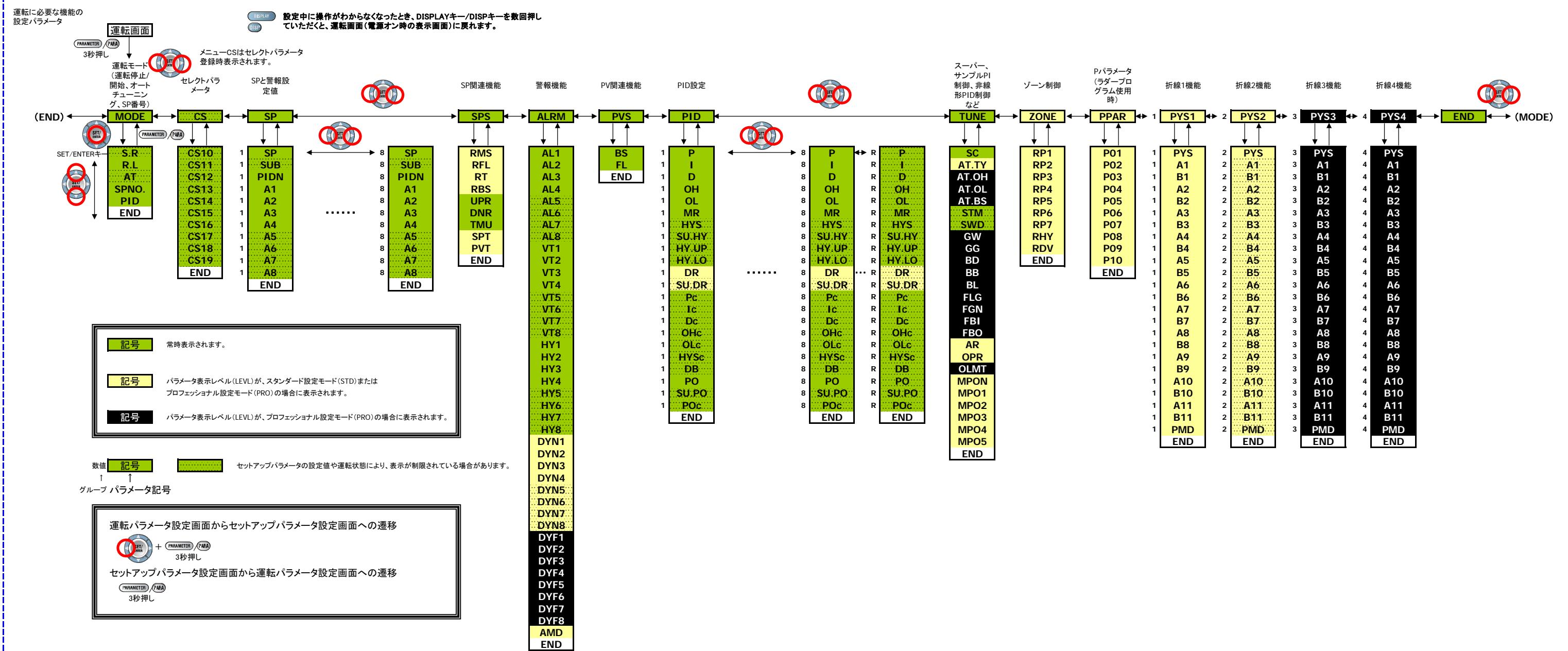
PV表示部(14セグメント):記号

スペース - / ,

UTAdvanced UT55A/UT52A

運転パラメータマップ

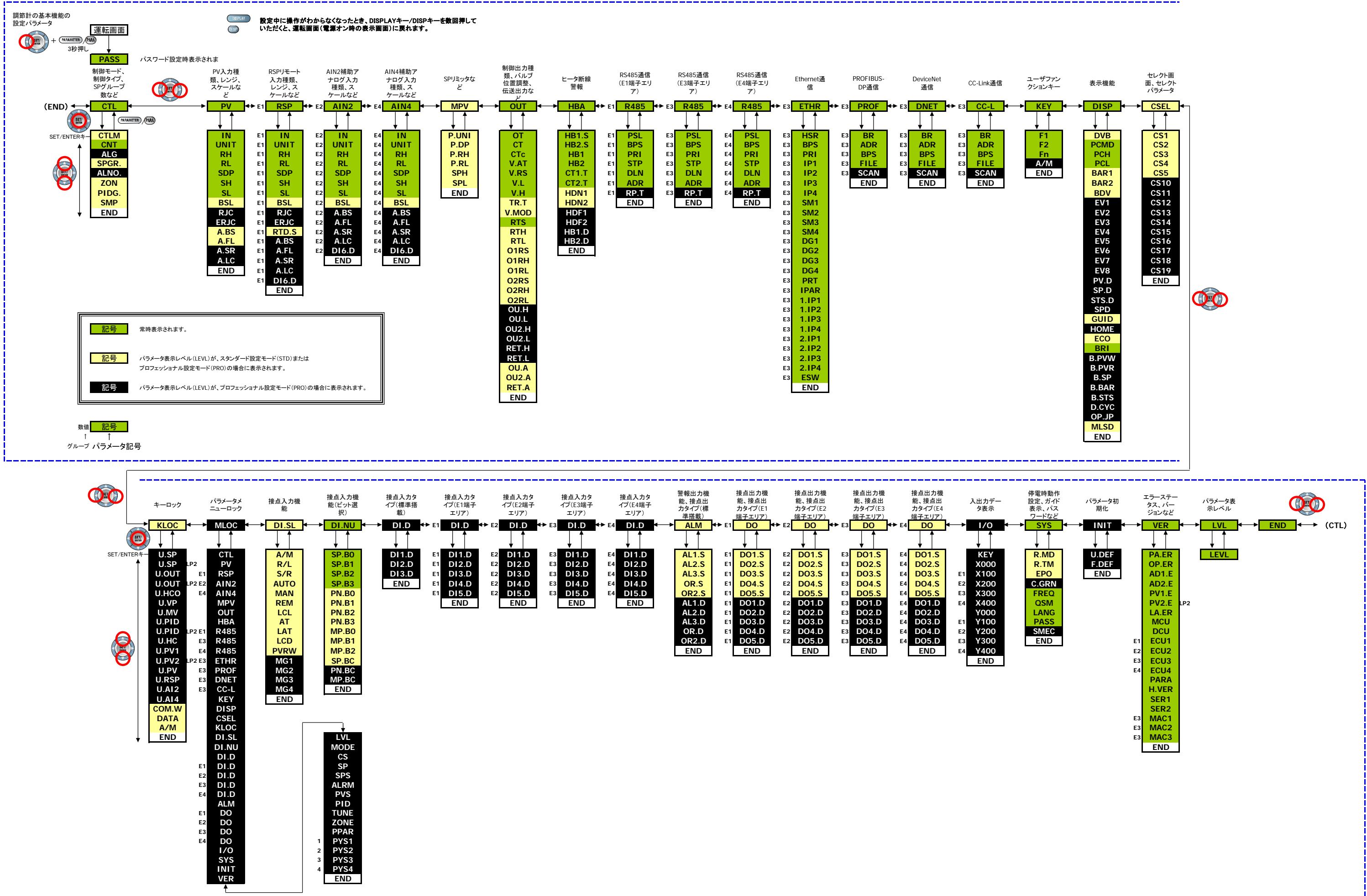
※このパラメータマップは、制御モード(CTL)が単ループ制御(SGL)の場合となります。なお、形名・仕様コードにより表示されないパラメータがあります。詳細については、ユーザーズマニュアルをご覧ください。



UTAdvanced UT55A/UT52A

セットアップパラメータマップ

※このパラメータマップは、制御モード(CTL)が単ループ制御(SGL)の場合となります。なお、形名・仕様コードにより表示されないパラメータがあります。詳細については、ユーザーズマニュアルをご覧ください。



UTAdvanced UT55A/UT52A

パラメーター覧表

運転パラメータ

運転モードパラメータ

メニュー	モード記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
MODE	S.R	運転停止/開始切替	EASY	STOP:運転停止 RUN:運転開始 運転停止時、プリセット出力値(PO)が高出力されます。 接続入力に運転停止/開始切替が割り付いているときは表示しません。	RUN	
	R.L	リモート/ローカル切替	EASY	LCL:ローカル REM:リモート リモート入力、通信のどちらから設定値を取り込むかは、RMSで設定します。	LCL	
	AT	オートチューニング起動/停止	EASY	OFF:オートチューニングオフ 1~8:オートチューニング開始、チューニング結果は指定した番号のPIDに格納 R:リファレンス偏差用のPIDに格納	OFF	
	SPNO.	SP番号(SPNO)選択	EASY	1~8(セトアップパラメータSPGRの設定によります)	1	
	PID	PID番号	EASY	選択中のPIDグループ番号が表示されます。 1~8, R:リファレンス偏差用のPIDグループ	1	

セレクトパラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
CS	CS10	セレクトパラメータ10	EASY			
	CS11	セレクトパラメータ11	EASY		-	
	CS12	セレクトパラメータ12	EASY		-	
	CS13	セレクトパラメータ13	EASY		-	
	CS14	セレクトパラメータ14	EASY		-	
	CS15	セレクトパラメータ15	EASY	セットアップパラメータCS10~CS19で登録したパラメータの設定範囲 ユーザーズマニュアルをご覧ください。	-	
	CS16	セレクトパラメータ16	EASY		-	
	CS17	セレクトパラメータ17	EASY		-	
	CS18	セレクトパラメータ18	EASY		-	
	CS19	セレクトパラメータ19	EASY		-	

SPと警報設定値設定パラメータ

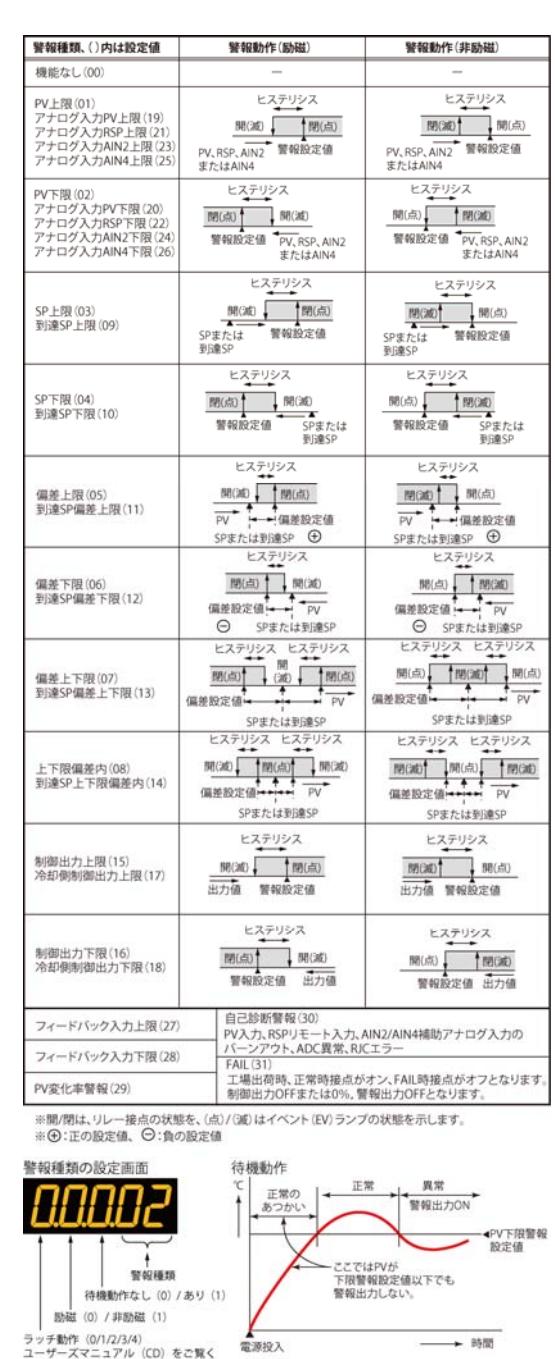
メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値						
SP	SP	目標設定値	EASY	PV入力レンジの0.0~100.0%(工業量) (設定範囲:SPL~SPH)	SPL							
	SUB	サブ目標設定値 (2位置2段制御時)	EASY	PV入力レンジスパンの-100.0~100.0%(工業量)								
	PIDN	PID番号選択	EASY	1~8	SP番号と同じ							
	A1	警報1設定値	EASY		0							
	A2	警報2設定値	EASY		0							
	A3	警報3SP設定値	EASY	PV警報、SP警報、偏差警報、出力警報、変化率警報の設定値を表示値で設定します。	0							
	A4	警報4設定値	EASY	-19999~30000(入力レンジ範囲内で設定してください)	0							
	A5	警報5設定値	EASY	小数点位置は、入力種類によります。	0							
	A6	警報6設定値	EASY		0							
	A7	警報7設定値	EASY		0							
	A8	警報8設定値	EASY		0							

SP関連設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
SPS	RMS	リモート入力方法	STD	RSP:リモート(補助アナログ)入力 COM:通信	RSP	
	RFL	リモート入力フィルタ	STD	OFF、1~120秒	OFF	
	RT	リモート比率	STD	0.001~9.99	1.000	
	RBS	リモート入力バイパス	STD	PV入力レンジスパンの-100.0~100.0%(工業量)	PV入力レンジスパンの0.0%	
	UPR	SP上昇勾配	EASY	OFF、PV入力レンジスパンの0.0~1digit~100.0%(工業量)	OFF	
	DNR	SP下降勾配	EASY		OFF	
	TMU	SP勾配時間単位	EASY	HOUR:1時間あたり上昇/下降 MIN:1分あたり上昇/下降	HOUR	
	SPT	SPトラッキング選択	STD	OFF, ON	ON	
	PVT	PVトラッキング選択	STD	OFF, ON	OFF	

警報機能設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
ALRM	AL1	警報1種類	EASY	設定は、下記の順番で5桁です。 [警報種類2桁(下記)]+[待機動作 無(0)または有(1)]+[励磁(0)または非励磁(1)]+[ラッチ動作(0/1/2/3/4)]	PV上限(01) 待機動作無(0) 励磁(0) ラッチ動作(0)	
	AL2	警報2種類	EASY	00:未設定、 01:PV上限、 02:PV下限、 03:SP上限、 04:SP下限、 05:偏差上限、 06:偏差下限、 07:偏差上下限、 08:上下限偏差内、	PV下限(02) 待機動作無(0) 励磁(0) ラッチ動作(0)	
	AL3	警報3種類	EASY	09:到達SP上限、 10:到達SP下限、 11:到達SP偏差上限、 12:到達SP偏差下限、 13:到達SP偏差上下限、 14:到達SP上下限偏差内、 15:制御出力上昇、 16:制御出力下降、 17:冷却制御出力上昇、 18:冷却制御出力下降、 19:アナログ入力PV上限、 20:アナログ入力PV下限、 21:アナログ入力RSP上限、 22:アナログ入力RSP下限、 23:アナログ入力AIN2上限、 24:アナログ入力AIN2下限、 25:アナログ入力AIN4上限、 26:アナログ入力AIN4下限、 27:フィードバック入力上昇、 28:フィードバック入力下降、 29:PV変化率、 30:自己診断、 31:FAIL	PV上限(01) 待機動作無(0) 励磁(0) ラッチ動作(0)	
	AL4	警報4種類	EASY	32:アナログ入力AIN2下限、 33:アナログ入力AIN4下限、 34:アナログ入力AIN4上昇、 35:アナログ入力AIN4下降、 36:フィードバック入力上昇、 37:フィードバック入力下降、 38:自己診断、 39:FAIL	PV下限(02) 待機動作無(0) 励磁(0) ラッチ動作(0)	
	AL5	警報5種類	EASY	40:自己診断警報時間設定値	PV上限(01) 待機動作無(0) 励磁(0) ラッチ動作(0)	
	AL6	警報6種類	EASY	41:自己診断警報時間設定値	PV下限(02) 待機動作無(0) 励磁(0) ラッチ動作(0)	
	AL7	警報7種類	EASY	42:自己診断警報時間設定値	PV上限(01) 待機動作無(0) 励磁(0) ラッチ動作(0)	
	AL8	警報8種類	EASY	43:自己診断警報時間設定値	PV下限(02) 待機動作無(0) 励磁(0) ラッチ動作(0)	
	VT1	PV変化率警報時間設定値1	EASY	0.00~99.59(分.秒)	1.00	
	VT2	PV変化率警報時間設定値2	EASY		1.00	
	VT3	PV変化率警報時間設定値3	EASY		1.00	
	VT4	PV変化率警報時間設定値4	EASY		1.00	
	VT5	PV変化率警報時間設定値5	EASY		1.00	
	VT6	PV変化率警報時間設定値6	EASY		1.00	
	VT7	PV変化率警報時間設定値7	EASY		1.00	
	VT8	PV変化率警報時間設定値8	EASY		1.00	
	HY1	警報1ヒステリシス	EASY		10	
	HY2	警報2ヒステリシス	EASY		10	
	HY3	警報3ヒステリシス	EASY	ヒステリシスの設定値を表示値で設定します。 -19999~30000(入力レンジ範囲内で設定してください)	10	
	HY4	警報4ヒステリシス	EASY	小数点位置は、入力種類によります。入力種類が小数点以下1桁の場合、ヒステリシスの初期値は1.0となります。	10	
	HY5	警報5ヒステリシス	EASY		10	
	HY6	警報6ヒステリシス	EASY		10	
	HY7	警報7ヒステリシス	EASY		10	
	HY8	警報8ヒステリシス	EASY		10	
	DYN1	警報1オンドレイタイマ	STD		0.00	
	DYN2	警報2オンドレイタイマ	STD		0.00	
	DYN3	警報3オンドレイタイマ	STD		0.00	
	DYN4	警報4オンドレイタイマ	STD		0.00	
	DYN5	警報5オンドレイタイマ	STD		0.00	
	DYN6	警報6オンドレイタイマ	STD		0.00	
	DYN7	警報7オンドレイタイマ	STD		0.00	
	DYN8	警報8オンドレイタイマ	STD		0.00	
	DYF1	警報1オフディレイタイマ	PRO		0.00	
	DYF2	警報2オフディレイタイマ	PRO		0.00	
	DYF3	警報3オフディレイタイマ	PRO		0.00	
	DYF4	警報4オフディレイタイマ	PRO	0.00~99.59(分.秒)	0.00	
	DYF5	警報5オフディレイタイマ	PRO		0.00	
	DYF6	警報6オフディレイタイマ	PRO		0.00	
	DYF7	警報7オフディレイタイマ	PRO		0.00	
	DYF8	警報8オフディレイタイマ	PRO		0.00	
	AMD	警報モード	STD	0:常に警報が動作 1:運転停止(STOP)時、警報は動作しない 2:運転停止(STOP)または手動運転時、警報は動作しない	0	



メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値							
PID	P	比例带 加熱側比例带(加熱冷却制御時)	EASY	0.0~999.9% 0.0%と設定すると、0.1%として動作します。 加熱冷却制御時、0.0%にすると加熱制オン/オフ制御	5.0%								
	I	積分時間 加熱側積分時間(加熱冷却制御時)	EASY	OFF:積分動作なし 1~6000秒	240秒								
	D	微分時間 加熱側微分時間(加熱冷却制御時)	EASY	OFF:微分動作なし 1~6000秒	60秒								
	OH	制御出力リミット上限値 加熱側制御出力リミット上限値(加熱冷却制御時)	EASY	-4.9~105.0%、(OL<OH) 加熱冷却制御時、0.1~105.0%(OL<OH)	100.0%								
	OL	制御出力リミット下限値 加熱側制御出力リミット下限値(加熱冷却制御時)	EASY	-5.0~104.9%、(OL<OH)、SD:タイマシャット 加熱冷却制御時、0.0~104.9%(OL<OH)	0.0%								
	MR	マニーアルリセット	EASY	-5.0~105.0%	50.0%								
	HYS	ヒステリシス 加熱側オン/オフ制御のヒステリシス	EASY	オン/オフ制御または2位置2段制御時:PV入力レンジスパンの0.0~100.0%(工業量) 加熱冷却制御または位置比例制御時:0.0~100.0%	オン/オフ制御/2位置2段制御:PV入力レンジスパンの0.5% 加熱冷却制御/位置比例制御:0.5%								
	SU.HY	サブヒステリシス (2位置2段制御時)	EASY	PV入力レンジスパンの0.0~100.0%(工業量)	PV入力レンジスパンの0.5%								
	HY.UP	上側ヒステリシス(オン/オフ制御時)	EASY	PV入力レンジスパンの0.0~100.0%(工業量)	PV入力レンジスパンの0.5%								
	HY.LO	下側ヒステリシス(オン/オフ制御時)	EASY	PV入力レンジスパンの0.0~100.0%(工業量)	PV入力レンジスパンの0.5%								
	DR	正逆動作切替	STD	サブ正逆動作切替 (2位置2段制御時)	RVS:逆動作 DIR:正動作	RVS							
	Pc	冷却側比例带	EASY	0.0~999.9% 加熱冷却制御時、0.0%にすると冷却側オン/オフ制御	5.0%								
	Ic	冷却側積分時間	EASY	OFF:積分動作なし 1~6000秒	240秒								
	Dc	冷却側微分時間	EASY	OFF:微分動作なし 1~6000秒	60秒								
	OHc	冷却側制御出力リミット上限値	EASY	0.1~105.0%、(OLc<OHc)	100.0%								
	OLc	冷却側制御出力リミット下限値	EASY	0.0~104.9%、(OLc<OHc)	0.0%								
	HYSc	冷却側オン/オフ制御のヒステリシス	EASY	0.0~100.0%	0.5%								
	DB	出力不感帯	EASY	加熱冷却制御時:-100.0~50.0% 位置比例制御時:1.0~10.0%	3.0%								
	PO	プリセット出力 加熱側プリセット出力(加熱冷却制御時)	EASY	-5.0~105.0%	0.0%								
	SU.PO	サブプリセット出力(2位置2段制御時)	EASY	0%、100%	0%								
	POc	冷却側プリセット出力	EASY	-5.0~105.0%	0.0%								

チューニングパラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
TUNE	SC	スーパー機能	EASY	OFF:機能なし 1:オーバーシュート抑制機能(通常モード) 2:ハンチング抑制機能(安定性重視モード) 3:ハンチング抑制機能(応答性重視モード) 4:オーバーシュート抑制機能(強抑制モード)	OFF	
	AT.TY	オートチューニングタイプ	STD	0:通常 1:安定	0	
	AT.OH	オートチューニング時出力リミット上限値	PRO	-5.0~105.0%(加熱冷却制御時は無効)	100.0%	
	AT.OL	オートチューニング時出力リミット下限値	PRO	0.0~104.9%、(OLc<OHc)	0.0%	
	AT.BS	オートチューニング時目標設定値バイアス	PRO	PV入力レンジスパンの-100.0~100.0%	PV入力レンジスパンの0.0%	
	STM	サンプルPIサンプル時間	EASY	0~9999秒	60秒	
	SWD	サンプルPI制御時間幅	EASY	0~9999秒	30秒	
	GW	非線形制御不感帯幅	PRO	OFF、PV入力レンジスパンの0.0%+1digit~50.0%(工業量)	OFF	
	GG	非線形制御ゲイン	PRO	0.001~1.000	1.000	
	BD	バッチPID偏差設定値	PRO	PV入力レンジスパンの0.0~100.0%	PV入力レンジスパンの0.0%	
	BB	バッチPIDバイアス	PRO	0.0~100.0%	0.0%	
	BL	バッチPIDロックアップ幅	PRO	PV入力レンジスパンの0.0~100.0%	PV入力レンジスパンの0.0%	
	FLG	フィードフォワード一次遅れ定数	PRO	OFF、1~120秒	OFF	
	FGN	フィードフォワードゲイン	PRO	-9.999~9.999	1.000	
	FBI	フィードフォワード入力バイアス	PRO	-100.0~100.0%	0.0%	
	FBO	フィードフォワード出力バイアス	PRO	-999.9~999.9%	0.0%	
	AR	アーテリセットワンドアップ	STD	AUTO、50.0~200.0%	AUTO	
	OPR	出力変化率リミッタ	STD	OFF:機能しない 0.1~100.0%/秒	OFF	
	OLMT	出力リミッタスイッチ	PRO	OFF:手動運転時出力リミッタ無効 ON:手動運転時出力リミッタ有効	ON	
	MPON	マニュアルプリセット出力番号選択	STD	OFF:インフレッシュ/自動運転時の制御出力値を保持)、 1:マニュアルプリセット出力1を使用(出力バシブ) 2:マニュアルプリセット出力2を使用(出力バシブ) 3:マニュアルプリセット出力3を使用(出力バシブ) 4:マニュアルプリセット出力4を使用(出力バシブ) 5:マニュアルプリセット出力5を使用(出力バシブ)	OFF	
	MPO1	マニュアルプリセット出力1	STD		0.0%	
	MPO2	マニュアルプリセット出力2	STD		0.0%	
	MPO3	マニュアルプリセット出力3	STD	-5.0~105.0%	0.0%	
	MPO4	マニュアルプリセット出力4	STD		0.0%	
	MPO5	マニュアルプリセット出力5	STD		0.0%	

ゾーン制御パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
ZONE	RP1	リファレンスポイント1	STD	PV入力レンジの0.0~100.0%(工業量) (RP1≤RP2≤RP3≤RP4≤RP5≤RP6≤RP7)	PV入力レンジの100.0%	
	RP2	リファレンスポイント2	STD		PV入力レンジの100.0%	
	RP3	リファレンスポイント3	STD		PV入力レンジの100.0%	
	RP4	リファレンスポイント4	STD		PV入力レンジの100.0%	
	RP5	リファレンスポイント5	STD		PV入力レンジの100.0%	
	RP6	リファレンスポイント6	STD		PV入力レンジの100.0%	
	RP7	リファレンスポイント7	STD		PV入力レンジの100.0%	
RHY		ゾーンPID切替のヒステリシス	STD	PV入力レンジスパンの0.0~10.0%(工業量)	PV入力レンジスパンの0.5%	
	RDV	リファレンス偏差	STD	OFF:使用しない PV入力レンジスパンの0.0%+1digit~100.0%	OFF	

Pパラメータ(ラダープログラム使用時)

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
PPAR	P01	P01パラメータ	STD	-19999~30000(小数点位置は、LL50Aパラメータ設定ソフトウェアで設定します)	0	
	P02	P02パラメータ	STD		0	
	P03	P03パラメータ	STD		0	
	P04	P04パラメータ	STD		0	
	P05	P05パラメータ	STD		0	
	P06	P06パラメータ	STD		0	
	P07	P07パラメータ	STD		0	
	P08	P08パラメータ	STD		0	
	P09	P09パラメータ	STD		0	
	P10	P10パラメータ	STD		0	

折線1設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
PYS1	PYS	折線1選択	STD	OFF:使用しない PV:PVアナログ入力 RSP:RSPアナログ入力 AIN2:AIN2アナログ入力 AIN4:AIN4アナログ入力 PVIN:PV入力 OUT:OUTアナログ出力 OUT2:OUT2アナログ出力 RET:RETアナログ出力	PV (制御モード:SG	

折線2設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
PYS2	PYS	折線2選択	STD	OFF: 使用しない PV: PVアナログ入力 RSP: RSPアナログ入力 AIN2: AIN2アナログ入力 AIN4: AIN4アナログ入力 PVIN: PV入力 OUT: OUT1アナログ出力 OUT2: OUT2アナログ出力 RET: RETアナログ出力	OFF (制御モードがCASのとき、RSP)	
	A1	折線2入力1	STD		0.0%	
	B1	折線2出力1	STD		0.0%	
	A2	折線2入力2	STD		0.0%	
	B2	折線2出力2	STD		0.0%	
	A3	折線2入力3	STD		0.0%	
	B3	折線2出力3	STD		0.0%	
	A4	折線2入力4	STD		0.0%	
	B4	折線2出力4	STD		0.0%	
	A5	折線2入力5	STD	折線入力 入力レンジの-66.7~105.0%(工業量)	0.0%	
	B5	折線2出力5	STD	出力折線: -5.0~105.0%	0.0%	
	A6	折線2入力6	STD		0.0%	
	B6	折線2出力6	STD		0.0%	
	A7	折線2入力7	STD	折線バイアス: 入力レンジスパンの-66.7~105.0%(工業量)	0.0%	
	B7	折線2出力7	STD	折線近似: 入力レンジの-66.7~105.0%(工業量)	0.0%	
	A8	折線2入力8	STD	出力折線: -5.0~105.0%	0.0%	
	B8	折線2出力8	STD		0.0%	
	A9	折線2入力9	STD		0.0%	
	B9	折線2出力9	STD		0.0%	
	A10	折線2入力10	STD		0.0%	
	B10	折線2出力10	STD		0.0%	
	A11	折線2入力11	STD		0.0%	
	B11	折線2出力11	STD		0.0%	
	PMD	折線2モード	STD	0: 折線バイアス 1: 折線近似	0	

折線3設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
PYS3	PYS	折線3選択	PRO	OFF: 使用しない PV: PVアナログ入力 RSP: RSPアナログ入力 AIN2: AIN2アナログ入力 AIN4: AIN4アナログ入力 PVIN: PV入力 OUT: OUT1アナログ出力 OUT2: OUT2アナログ出力 RET: RETアナログ出力	OFF	
	A1	折線3入力1	PRO		0.0%	
	B1	折線3出力1	PRO		0.0%	
	A2	折線3入力2	PRO		0.0%	
	B2	折線3出力2	PRO		0.0%	
	A3	折線3入力3	PRO		0.0%	
	B3	折線3出力3	PRO		0.0%	
	A4	折線3入力4	PRO		0.0%	
	B4	折線3出力4	PRO		0.0%	
	A5	折線3入力5	PRO	折線入力 入力レンジの-66.7~105.0%(工業量)	0.0%	
	B5	折線3出力5	PRO	出力折線: -5.0~105.0%	0.0%	
	A6	折線3入力6	PRO		0.0%	
	B6	折線3出力6	PRO		0.0%	
	A7	折線3入力7	PRO	折線バイアス: 入力レンジスパンの-66.7~105.0%(工業量)	0.0%	
	B7	折線3出力7	PRO	折線近似: 入力レンジの-66.7~105.0%(工業量)	0.0%	
	A8	折線3入力8	PRO	出力折線: -5.0~105.0%	0.0%	
	B8	折線3出力8	PRO		0.0%	
	A9	折線3入力9	PRO		0.0%	
	B9	折線3出力9	PRO		0.0%	
	A10	折線3入力10	PRO		0.0%	
	B10	折線3出力10	PRO		0.0%	
	A11	折線3入力11	PRO		0.0%	
	B11	折線3出力11	PRO		0.0%	
	PMD	折線3モード	PRO	0: 折線バイアス 1: 折線近似	0	

折線4設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
PYS4	PYS	折線4選択	PRO	OFF: 使用しない PV: PVアナログ入力 RSP: RSPアナログ入力 AIN2: AIN2アナログ入力 AIN4: AIN4アナログ入力 PVIN: PV入力 OUT: OUT1アナログ出力 OUT2: OUT2アナログ出力 RET: RETアナログ出力	OFF	
	A1	折線4入力1	PRO		0.0%	
	B1	折線4出力1	PRO		0.0%	
	A2	折線4入力2	PRO		0.0%	
	B2	折線4出力2	PRO		0.0%	
	A3	折線4入力3	PRO		0.0%	
	B3	折線4出力3	PRO		0.0%	
	A4	折線4入力4	PRO		0.0%	
	B4	折線4出力4	PRO		0.0%	
	A5	折線4入力5	PRO	折線入力 入力レンジの-66.7~105.0%(工業量)	0.0%	
	B5	折線4出力5	PRO	出力折線: -5.0~105.0%	0.0%	
	A6	折線4入力6	PRO		0.0%	
	B6	折線4出力6	PRO		0.0%	
	A7	折線4入力7	PRO	折線バイアス: 入力レンジスパンの-66.7~105.0%(工業量)	0.0%	
	B7	折線4出力7	PRO	折線近似: 入力レンジの-66.7~105.0%(工業量)	0.0%	
	A8	折線4入力8	PRO	出力折線: -5.0~105.0%	0.0%	
	B8	折線4出力8	PRO		0.0%	
	A9	折線4入力9	PRO		0.0%	
	B9	折線4出力9	PRO		0.0%	
	A10	折線4入力10	PRO		0.0%	
	B10	折線4出力10	PRO		0.0%	
	A11	折線4入力11	PRO		0.0%	
	B11	折線4出力11	PRO		0.0%	
	PMD	折線4モード	PRO	0: 折線バイアス 1: 折線近似	0	

セットアップパラメータ

制御機能設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
CTL	CTL	制御モード	STD	SGL:単ループ制御 CAS1:カスケード1次側制御 CAS2:カスケード2次側制御 CAS:カスケード制御 BUM:バックアップ機能付き制御 PVSW:2入力切替制御 PVSEL:入力選択制御 PVHD:PV値保持機能付き制御 ※ラグープログラム使用時、制御モードは変更できません。	SGL	
	CNT	制御タイプ		PID:PID制御 ONOF:オン/オフ制御(ヒステリシス1点) ONOF2:オン/オフ制御(ヒステリシス2点) 2P2L:2位置2段制御 H/C:加熱冷却制御 S-PI:サンプルPI制御 BATCH:バッチPID制御 FFPID:フィードフォード制御	一般形:PID 加熱冷却形:H/C	
	ALG	PID制御モード		0:追従制御モード 1:定值制御モード	0	
	SPGR.	PIDグループ数		1~8	8	
	ALNO.	警報数		1~8	4	
	ZON	ゾーンPID選択		0:SPグループ番号選択方式1 1:ゾーンPID選択方式(PV) 2:ゾーンPID選択方式(到達SP) 3:SPグループ番号選択方式2 4:ゾーンPID選択方式(SP)	0	
	PIDG.	PIDグループ数		1~8	8	
	SMP	入力サンプリング周期(制御周期)		50:50ms(注) 100:100ms 200:200ms	100	

注:50msは、制御モードがカスケード制御以外(CTL≠CAS)およびスーパー機能またはスーパー2機能を使用しない場合に設定してください。

PV入力設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値	
PV	IN	PV入力種類	EASY	OFF:未設定 K1:-270.0~1370.0°C K2:-270.0~1000.0°C K3:-200.0~500.0°C J:-200.0~1200.0°C T1:-270.0~400.0°C T2:0.0~400.0°C B:0.0~1800.0°C S:0.0~1700.0°C R:0.0~1700.0°C N:-200.0~1300.0°C E:-270.0~1000.0°C L:-200.0~900.0°C U1:-200.0~400.0°C U2:0.0~400.0°C W:0.0~2300.0°C P2040:0.0~1900.0°C WRE:0.0~2000.0°C JPT1:-200.0~500.0°C JPT2:-150.00~150.00°C PT1:-200.0~850.0°C PT2:-200.0~500.0°C PT3:-150.00~150.00°C 0.4-2V:0.400~2.000V 1-5V:1.000~5.000V 4-20:4.00~20.00mA 0-2V:0.000~2.000V 0-10V:0.00~10.00V 0-20:0.00~20.00mA -1020:-10.00~20.00mV 0-100:0.0~100.0mV	OFF		
	UNIT	PV入力単位	EASY	-.:無単位 C:摄氏	C		
RH	RH	PV入力レンジ最大値	EASY	入力種類による -温度入力の場合- 実際に制御する温度範囲を設定します。(RL<RH) -電圧/電流入力の場合- 電圧/電流信号の範囲を設定します。 実際に制御するスケール値は、入力スケール最大値(SH)と入力スケール最小値(SL)で設定します。 (RL=RHの場合、入力は常に0%になります)	入力種類による		
RL	RL	PV入力レンジ最小値	EASY	入力種類による			
SDP	SDP	PV入力スケール小数点位置	EASY	0:小数点なし 1:小数点以下1桁 2:小数点以下2桁 3:小数点以下3桁 4:小数点以下4桁	入力種類による		
SH	SH	PV入力スケール最大値	EASY	-19999~30000	入力種類による		
SL	SL	PV入力スケール最小値	EASY	(SL<SH)、 SH-SL ≤30000	入力種類による		
BSL	BSL	PV入力バーンアウト動作	STD	OFF:バーンアウト機能なし UP:アップスケール DOWN:ダウンスケール	入力種類による		
RJC	RJC	PV入力基準接点補償	PRO	OFF:RJCオフ ON:RJCオン	ON		
ERJC	ERJC	PV入力外部基準接点補償設定値	PRO	-10.0~60.0°C	0.0		
A.BS	A.BS	PVアナログ入力バイアス	STD	PV入力レンジスパンの-100.0~100.0%(工業量)	PV入力レンジスパンの0.0%		
A.FL	A.FL	PVアナログ入力ファイルタ	STD	OFF、1~120秒	OFF		
A.SR	A.SR	PVアナログ入力開平演算	PRO	OFF:開平演算なし 1:開平演算あり(傾き1) 2:開平演算あり(傾き0)	OFF		
A.LC	A.LC	PVアナログ入力ローカット	PRO	0.0~5.0%	1.0%		

RSP入力設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
RSP	IN	RSPリモート入力種類	EASY	0.4-2V:0.400~2.000V 1-5V:1.000~5.000V 0-2V:0.000~2.000V 0-10V:0.00~10.00V 0-125:0.000~1.250V ※/DR指定時はPV入力種類と同じ	1-5V	
	UNIT	RSPリモート入力単位		-.:無単位 C:摄氏	C	
	RH	RSPリモート入力レンジ最大値		入力種類による -温度入力の場合(/DR付き)- 実際に制御する温度範囲を設定します。(RL<RH) -電圧/電流(/DR付き)入力の場合- 電圧/電流信号の範囲を設定します。 実際に制御するスケール値は、入力スケール最大値(SH)と入力スケール最小値(SL)で設定します。 (RL=RHの場合、入力は常に0%になります)	入力種類による	
	RL	RSPリモート入力レンジ最小値		入力種類による		
	SDP	RSPリモート入力スケール小数点位置		0:小数点なし 1:小数点以下1桁 2:小数点以下2桁 3:小数点以下3桁 4:小数点以下4桁	入力種類による	
	SH	RSPリモート入力スケール最大値		-19999~30000, (SL<SH)、 SH-SL ≤30000	入力種類による	
	SL	RSPリモート入力スケール最小値		入力種類による		
	BSL	RSPリモート入力バーンアウト動作		OFF:バーンアウト機能なし UP:アップスケール DOWN:ダウンスケール	入力種類による	
RJC	RJC	RSPリモート入力基準接点補償(/DR指定時)	PRO	OFF:RJCオフ ON:RJCオン	ON	
ERJC	ERJC	RSPリモート入力外部基準接点補償設定値(/DR指定時)	PRO	-10.0~60.0°C	0.0	
RTD.S	RTD.S	RTD線式	STD	3-W:3線式、4-W:4線式	3-W	
A.BS	A.BS	RSPアナログ入力バイアス	PRO	RSP入力レンジスパンの-100.0~100.0%(工業量)	RSP入力レンジスパンの0.0%	
A.FL	A.FL	RSPアナログ入力ファイルタ	PRO	OFF、1~120秒	OFF	
A.SR	A.SR	RSPアナログ入力開平演算	PRO	OFF:開平演算なし 1:開平演算あり(傾き1) 2:開平演算あり(傾き0)	OFF	
A.LC	A.LC	RSPアナログ入力ローカット	PRO	0.0~5.0%	1.0%	
DI6.D	DI6.D	DI16接点タイプ(/DR指定なし)	PRO	0:接点入力が閉じたときに割り付いた機能を実行 1:接点入力が開いたときに割り付いた機能を実行	0	

パラメータが表示されているとき、グループ表示部に端子エリア(E1)が表示されます。

AIN2補助アナログ入力設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
AIN2	IN	AIN2補助アナログ入力種類	EASY	0.4-2V:0.400~2.000V 1-5V:1.000~5.000V 0-2V:0.000~2.000V 0-10V:0.00~10.00V 0-125:0.000~1.250V	1-5V	
	UNIT	AIN2補助アナログ入力単位	EASY	-:無単位 C:摄氏	C	
	RH	AIN2補助アナログ入力レンジ最大値	EASY	入力種類による 電圧信号の範囲を設定します。 実際に制御するスケール値は、入力スケール最大値(SH)と入力スケール最小値(SL)で設定します。	入力種類による	
	RL	AIN2補助アナログ入力レンジ最小値	EASY	(RL=RHの場合、入力は常に0%になります)	入力種類による	
	SDP	AIN2補助アナログ入力スケール小数点位置	EASY	0:小数点なし 1:小数点以下1桁 2:小数点以下2桁 3:小数点以下3桁 4:小数点以下4桁	入力種類による	
	SH	AIN2補助アナログ入力スケール最大値	EASY	-19999~30000、(SL<SH)、 SH-SL ≤30000	入力種類による	
	SL	AIN2補助アナログ入力スケール最小値	EASY	入力種類による		
	BSL	AIN2補助アナログ入力バーンアウト動作	STD	OFF:バーンアウト機能なし UP:アップスケール DOWN:ダウンスケール	入力種類による	
	A.BS	AIN2補助アナログ入力バイアス	PRO	AIN2入力レンジスパンの-100.0~100.0%(工業量)	AIN2入力レンジスパンの0.0%	
	A.FL	AIN2補助アナログ入力フィルタ	PRO	OFF、1~120秒	OFF	
	A.SR	AIN2補助アナログ入力開平演算	PRO	OFF:開平演算なし 1:開平演算あり(傾き1) 2:開平演算あり(傾き0)	OFF	
	A.LC	AIN2補助アナログ入力ローカット	PRO	0.0~5.0%	1.0%	
	DI6.D	DI26接点タイプ	PRO	0:接点入力が閉じたときに割り付いた機能を実行 1:接点入力が開いたときに割り付いた機能を実行	0	

パラメータが表示されているとき、グループ表示部に端子エリア(E2)が表示されます。

AIN4補助アナログ入力設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
AIN4	IN	AIN4補助アナログ入力種類	EASY	0.4-2V:0.400~2.000V 1-5V:1.000~5.000V 0-2V:0.000~2.000V 0-10V:0.00~10.00V 0-125:0.000~1.250V	1-5V	
	UNIT	AIN4補助アナログ入力単位	EASY	-:無単位 C:摄氏	C	
	RH	AIN4補助アナログ入力レンジ最大値	EASY	入力種類による 電圧信号の範囲を設定します。 実際に制御するスケール値は、入力スケール最大値(SH)と入力スケール最小値(SL)で設定します。	入力種類による	
	RL	AIN4補助アナログ入力レンジ最小値	EASY	(RL=RHの場合、入力は常に0%になります)	入力種類による	
	SDP	AIN4補助アナログ入力スケール小数点位置	EASY	0:小数点なし 1:小数点以下1桁 2:小数点以下2桁 3:小数点以下3桁 4:小数点以下4桁	入力種類による	
	SH	AIN4補助アナログ入力スケール最大値	EASY	-19999~30000、(SL<SH)、 SH-SL ≤30000	入力種類による	
	SL	AIN4補助アナログ入力スケール最小値	EASY	入力種類による		
	BSL	AIN4補助アナログ入力バーンアウト動作	STD	OFF:バーンアウト機能なし UP:アップスケール DOWN:ダウンスケール	入力種類による	
	A.BS	AIN4補助アナログ入力バイアス	PRO	AIN4入力レンジスパンの-100.0~100.0%(工業量)	AIN4入力レンジスパンの0.0%	
	A.FL	AIN4補助アナログ入力フィルタ	PRO	OFF、1~120秒	OFF	
	A.SR	AIN4補助アナログ入力開平演算	PRO	OFF:開平演算なし 1:開平演算あり(傾き1) 2:開平演算あり(傾き0)	OFF	
	A.LC	AIN4補助アナログ入力ローカット	PRO	0.0~5.0%	1.0%	
	DI6.D	DI46接点タイプ	PRO	0:接点入力が閉じたときに割り付いた機能を実行 1:接点入力が開いたときに割り付いた機能を実行	0	

パラメータが表示されているとき、グループ表示部に端子エリア(E4)が表示されます。

入力レンジ/SPリミット設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
MPV	P.UNI	制御PV入力単位	STD	-:無単位 C:摄氏	PV入力単位と同じ	
	P.DP	制御PV入力小数点位置	STD	0:小数点なし 1:小数点以下1桁 2:小数点以下2桁 3:小数点以下3桁 4:小数点以下4桁	入力種類による	
	P.RH	制御PV入力レンジ最大値	STD	-19999~30000、	入力種類による	
	P.RL	制御PV入力レンジ最小値	STD	(P.RL<P.RH)、 P.RH-P.RL ≤30000	入力種類による	
	SPH	SPリミット上限値	STD	PV入力レンジの0.0~100.0%(工業量)、(SPL<SPH)	PV入力レンジの100.0%	
	SPL	SPリミット下限値	STD		PV入力レンジの0.0%	

出力設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
OUT	OT	出力種類選択	EASY	制御出力または加熱側制御出力(下2桁) 00:OFF 01:OUT端子(電圧パルス) 02:OUT端子(電流) 03:OUT端子(リレー/トライアック) 04:OUT2端子(電圧パルス) 05:OUT2端子(電流) 06:OUT2端子(リレー/トライアック) 冷却制御出力(上2桁) 00:OFF 01:OUT端子(電圧パルス) 02:OUT端子(電流) 03:OUT端子(リレー/トライアック) 04:OUT2端子(電圧パルス) 05:OUT2端子(電流) 06:OUT2端子(リレー/トライアック)	一般形:00.03 加熱冷却形:06.03	
	CT	制御出力サイクルタイム 加熱側制御出力タイム(加熱冷却制御時)	EASY	0.5~1000.0秒	30.0秒	
	CTc	冷却側制御出力サイクルタイム	EASY		30.0秒	
	V.AT	バルブ位置自動調整	EASY	OFF:自動調整停止 ON:自動調整開始	OFF	
	V.RS	バルブ位置リセット	EASY	V.RS=ONを設定すると、バルブ調整値がリセットされ・V.RSが点滅します。	OFF	
	V.L	バルブ全閉位置設定	EASY	バルブ位置をマキーで全閉位置にしてSET/ENTERキーを押すと、調整値が記憶されます。全閉の調整が終了すると、V.Lの点滅が停止します。	-	
	V.H	バルブ全開位置設定	EASY	バルブ位置をマキーで全開位置にしてSET/ENTERキーを押すと、調整値が記憶されます。全開の調整が終了すると、V.Hの点滅が停止します。	-	
	TR.T	バルブ動作時間	STD	5~300秒	60秒	
	V.MOD	バルブ調整モード	STD	0:バルブ位置フィードバック型 1:バルブ位置フィードバック型(フィードバック入力エラー発生時または断線時に推測型に移行) 2:バルブ位置推測型	0	
	RTS	RET伝送出力種類	EASY	OFF:未設定 PV1:PV SP1:SP OUT1:OUT(位置比例制御時、弁開度(0~100%)) LPS:15VDCセンサ用供給電源 PV2:第2ループPV SP2:第2ループSP OUT2:第2ループOUT TSP1:到達SP HOUT1:加熱側OUT COUT1:冷却側OUT MV1:位置比例出力(内部演算値) TSP2:第2ループ到達SP HOUT2:第2ループ加熱側OUT COUT2:第2ループ冷却側OUT MV2:第2ループ位置比例出力(内部演算値) PV:PV端子アナログ入力 RSP:RSP端子アナログ入力 AIN2:AIN2端子アナログ入力 AIN4:AIN4端子アナログ入力	PV1	
	RTH	RET伝送出力スケール最大値	STD	RTS=PV1, SP1, PV2, SP2, TSP1, TSP2, PV, RSP, AIN2, AIN4の場合、 RTL+1digit~30000 -19999~RTH-1digit 小数点位置は、 RTS=PV1, SP1, TSP1の場合、PV入力の小数点位置と同じです。	PV入力レンジの100%	
	RTL	RET伝送出力スケール最小値	STD	RTS=PV2, SP2, TSP2の場合、RSP入力の小数点位置と同じです。 RTS=PVの場合、PV入力のスケール小数点位置と同じです。 RTS=RSPの場合、RSP入力のスケール小数点位置と同じです。 RTS=AIN2の場合、AIN2入力のスケール小数点位置と同じです。 RTS=AIN4の場合、AIN4入力のスケール小数点位置と同じです。	PV入力レンジの0%	
	O1RS	OUT電流出力の伝送出力種類	STD	RTSと同じ	OFF	
	O1RH	OUT電流出力の伝送出力スケール最大値	STD	O1RS=PV1、SP1、PV2、SP2、TSP1、TSP2、PV、RSP、AIN2、AIN4の場合、 O1RL+1digit~30000 -19999~O1RH-1digit 小数点位置は、 O1RS=PV1、SP1、TSP1の場合、PV入力の小数点位置と同じです。	-	
	O1RL	OUT電流出力の伝送出力スケール最小値	STD	O1RS=PV25、SP2、TSP2の場合、RSP入力の小数点位置と同じです。 O1RS=PVの場合、PV入力のスケール小数点位置と同じです。 O1RS=RSPの場合、RSP入力のスケール小数点位置と同じです。 O1RS=AIN2の場合、AIN2入力のスケール小数点位置と同じです。 O1RS=AIN4の場合、AIN4入力のスケール小数点位置と同じです。	-	
	O2RS	OUT2電流出力の伝送出力種類	STD	RTSと同じ	OFF	
	O2RH	OUT2電流出力の伝送出力スケール最大値	STD	O2RS=PV1、SP1、PV2、SP2、TSP1、TSP2、PV、RSP、AIN2、AIN4の場合、 -19999~O2RH-1digit O2RL+1digit~30000 小数点位置は、 O2RS=PV1、SP1、TSP1の場合、PV入力の小数点位置と同じです。	-	
	O2RL	OUT2電流出力の伝送出力スケール最小値	STD	O2RS=PV2、SP2、TSP2の場合、RSP入力の小数点位置と同じです。 O2RS=PVの場合、PV入力のスケール小数点位置と同じです。 O2RS=RSPの場合、RSP入力のスケール小数点位置と同じです。 O2RS=AIN2の場合、AIN2入力のスケール小数点位置と同じです。 O2RS=AIN4の場合、AIN4入力のスケール小数点位置と同じです。	-	
	OU.H	OUT電流出力100%折れ点	PRO		100.0%	
	OU.L	OUT電流出力0%折れ点	PRO		0.0%	
	OU2.H	OUT2電流出力100%折れ点	PRO	-100.0~200.0%	100.0%	
	OU2.L	OUT2電流出力0%折れ点	PRO		0.0%	
	RET.H	RET電流出力100%折れ点	PRO		100.0%	
	RET.L	RET電流出力0%折れ点	PRO		0.0%	
	OU.A	OUT電流出力レンジ	STD	4-20: 4~20mA、 0-20: 0~20mA、 20-4: 20~4mA、 20-0: 20~0mA	4-20	
	OU2.A	OUT2電流出力レンジ	STD		4-20	
	RET.A	RET電流出力レンジ	STD		4-20	

ヒータ断線警報設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
HBA	HB1.S	ヒータ断線警報1機能選択	EASY	0:ヒータ電流測定機能	1	
	HB2.S	ヒータ断線警報2機能選択	EASY	1:ヒータ断線警報機能	1	
	HB1	ヒータ断線警報1電流設定値	EASY	OFF、0.1~300.0Arms	OFF	
	HB2	ヒータ断線警報2電流設定値	EASY		OFF	
	CT1.T	CT1コイル巻き数比	EASY	1~3300	800	
	CT2.T	CT2コイル巻き数比	EASY		800	
	HDN1	ヒータ断線警報1オンデイレイタイム	STD		0.00	
	HDN2	ヒータ断線警報1オフデイレイタイム	STD	0.00~99.59(分・秒)	0.00	
	HDF1	ヒータ断線警報1オフディレイタイム	PRO		0.00	
	HDF2	ヒータ断線警報2オフデイレイタイム	PRO		0.00	
	HB1.D	ヒータ断線警報1接点タイプ	PRO	CLS:事象が発生したとき、接点を閉じる OPN:事象が発生したとき、接点を開く	CLS	
	HB2.D	ヒータ断線警報2接点タイプ	PRO		CLS	

RS-485 通信設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	E1端子エリア	E3端子エリア	E4端子エリア
R485	PSL	プロトコル選択	EASY	PCL:パソコンリンク通信 PCLSM:パソコンリンク通信(チェックサム付き) LADR:ラダー通信 CO-M:協調親局 CO-S:協調子局 MBASC:Modbus(ASCII) MBRTU:Modbus(RTU) CO-S1:協調子局(ループ1モード) CO-S2:協調子局(ループ2モード) P-P:機器間通信	MBRTU			
	BPS	通信速度	EASY	600:600 bps 1200:1200 bps 2400:2400 bps 4800:4800 bps 9600:9600 bps 19200:19.2k bps 38400:38.4k bps(E4端子エリアの通信は除く)	19200			
	PRI	parity	EASY	NONE:アリティなし EVEN:偶数 ODD:奇数	EVEN			
	STP	ストップビット	EASY	1:1ビット、2:2ビット	1			
	DLN	データ長	EASY	7:7ビット、8:8ビット	8			
	ADR	アドレス	EASY	1~99	1			
	RP.T	最小応答時間	PRO	0~10 (x10ms)	0			

Ethernet通信設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
ETHR	HSR	高速レスポンスマード	EASY	OFF、1~8	1	
	BPS	通信速度	EASY	9600:9600 bps 19200:19.2k bps 38400:38.4k bps	38400	
	PRI	パリティ	EASY	NONE:パリティなし EVEN:偶数 ODD:奇数	EVEN	
	IP1	IPアドレス1	EASY	0~255	192	
	IP2	IPアドレス2	EASY	0~255	168	
	IP3	IPアドレス3	EASY	0~255	1	
	IP4	IPアドレス4	EASY	0~255	1	
	SM1	サブネットマスク1	EASY	0~255	255	
	SM2	サブネットマスク2	EASY	0~255	255	
	SM3	サブネットマスク3	EASY	0~255	255	
	SM4	サブネットマスク4	EASY	0~255	0	
	DG1	デフォルトゲートウェイ1	EASY	0~255	0	
	DG2	デフォルトゲートウェイ2	EASY	0~255	0	
	DG3	デフォルトゲートウェイ3	EASY	0~255	0	
	DG4	デフォルトゲートウェイ4	EASY	0~255	0	
	PRT	ポート番号	EASY	502, 1024~65535	502	
	IPAR	IPアクセス制限	EASY	OFF:制限しない ON:制限する	OFF	
	1.IP1	アクセス許可IPアドレス1-1	EASY	0~255	255	
	1.IP2	アクセス許可IPアドレス1-2	EASY	0~255	255	
	1.IP3	アクセス許可IPアドレス1-3	EASY	0~255	255	
	1.IP4	アクセス許可IPアドレス1-4	EASY	0~255	255	
	2.IP1	アクセス許可IPアドレス2-1	EASY	0~255	255	
	2.IP2	アクセス許可IPアドレス2-2	EASY	0~255	255	
	2.IP3	アクセス許可IPアドレス2-3	EASY	0~255	255	
	2.IP4	アクセス許可IPアドレス2-4	EASY	0~255	255	
	ESW	Ethernet設定スイッチ	EASY	OFF, ON ESWを“ON”にすることにより、設定したEthernet パラメータが有効となります。 ※ESWは“ON”に設定した後、自動的に“OFF”に戻ります。	OFF	

パラメータが表示されているとき、グループ表示部に端子エリア(E3)が表示されます。

PROFIBUS-DP通信設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
PROF	BR	通信速度	EASY	9.6K:9.6k bps 19.2K:19.2k bps 93.75K:93.75k bps 187.5K:187.5k bps 0.5M:0.5M bps 1.5M:1.5M bps 3M:3M bps 6M:6M bps 12M:12M bps AUTO	AUTO	
	ADR	アドレス	EASY	0~125	3	
	BPS	通信速度	EASY	9600:9600 bps 19200:19.2k bps 38400:38.4k bps	38400	
	FILE	プロファイル番号	EASY	0~5	0	
	SCAN	自動再スキャン要求間隔	PRO	OFF 1M:1分 10M:10分 30M:30分 60M:60分	OFF	

パラメータが表示されているとき、グループ表示部に端子エリア(E3)が表示されます。

DeviceNet通信設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
DNET	BR	通信速度	EASY	125K:125k bps 250K:250k bps 500K:500k bps	125K	
	ADR	アドレス	EASY	0~63	63	
	BPS	通信速度	EASY	9600:9600 bps 19200:19.2k bps 38400:38.4k bps	38400	
	FILE	プロファイル番号	EASY	0~5	0	
	SCAN	自動再スキャン要求間隔	PRO	OFF 1M:1分 10M:10分 30M:30分 60M:60分	OFF	

パラメータが表示されているとき、グループ表示部に端子エリア(E3)が表示されます。

CC-Link通信設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
CC-L	BR	通信速度	EASY	156K:156k bps 625K:625k bps 2.5M:2.5M bps 5M:5M bps 10M:10M bps	10M	
	ADR	アドレス	EASY	1~64	1	
	BPS	通信速度	EASY	9600:9600 bps 19200:19.2k bps 38400:38.4k bps	38400	
	FILE	プロファイル番号	EASY	0~5 (0, 1:Ver.1.10, 2~5:Ver.2.00)	0	
	SCAN	自動再スキャン要求間隔	PRO	OFF 1M:1分 10M:10分 30M:30分 60M:60分	OFF	

パラメータが表示されているとき、グループ表示部に端子エリア(E3)が表示されます。

キー動作設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
KEY	F1	ユーザファンクションキー1動作設定	EASY	OFF:未設定 A/M:自動/手動切替 C/A/M:カスケード/自動/手動切替 R/L1:リモート/ローカル切替 R/L2:第2ループ/リモート/ローカル切替 S/R:運転停止/運転開始切替 CAS:カスケードへの切替 AUTO:自動への切替 MAN:手動への切替 REM1:リモートへの切替 LCL1:ローカルへの切替 REM2:第2ループ/リモートへの切替 LCL2:第2ループ/ローカルへの切替 STOP:運転停止への切替 RUN:運転開始への切替	OFF	
	F2	ユーザファンクションキー2動作設定	EASY	AT:オートチューニング実行 LTUP:LCD輝度増加 LTDN:LCD輝度減少 BRI:LCD輝度調整 LCD:LCDバックライトオン/オフ切替 LAT:ラッチ解除 PID:PIDチューニング切替	OFF	
	Fn	ユーザファンクションキーn動作設定	EASY	PID	PID	
	A/M	A/Mキー動作設定	PRO	OFF:未設定 A/M:自動/手動切替 C/A/M:カスケード/自動/手動切替 R/L1:リモート/ローカル切替 R/L2:第2ループ/リモート/ローカル切替 S/R:運転停止/運転開始切替 CAS:カスケードへの切替 AUTO:自動への切替 MAN:手動への切替	A/M	

表示機能設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
DISP	DVB	偏差表示幅	STD	PV入力レンジスパンの0.0~100.0%(工業量)	PV入力レンジスパンの1.0%	
	PCMD	PV表示色切替	EASY	0:白色固定モード 1:赤色固定モード 2:警報1連動モード(警報発生なし:白色、警報発生:赤色) 3:警報1連動モード(警報発生なし:白色、警報発生:白色) 4:警報1または警報2連動モード(警報発生なし:白色、警報発生:白色) 5:警報1または警報2連動モード(警報発生なし:赤色、警報発生:白色) 6:PV連動モード(範囲内:白色、範囲外:赤色) 7:PV連動モード(範囲内:赤色、範囲外:白色) 8:偏差連動モード(偏差内:白色、偏差外:赤色) 9:偏差連動モード(偏差内:赤色、偏差外:白色) 10:DI連動モード(オ:赤色、オ:白色)	0	
PCH		PV表示色切替時上限設定値	EASY	PV連動モード、偏差連動モード時に表示値で設定します。 -19999~30000(入力レンジ範囲内で設定してください)	0	
PCL		PV表示色切替時下限設定値	EASY	小数点位置は、入力種類によります。	0	
	BAR1	上段バー表示内容登録	STD	0:表示なし 1:OUT、加熱側OUT、位置比例時は内部演算値 2:冷却側OUT 3:PV 4:SP 5:偏差 6:第1ループOUT、第2ループ加熱側OUT 7:第2ループ冷却側OUT 8:第1ループPV 9:第2ループSP 10:第2ループ偏差 11~16:表示なし 17:フォードバック入力値(バルブ開度) 18:PV端子アナログ入力値 19:RSP端子アナログ入力値 20:AIN2端子アナログ入力値 21:AIN4端子アナログ入力値	5 (加熱冷却形は1)	
	BAR2	下段バー表示内容登録	STD	1 (加熱冷却形は2) (位置比例形は17)		
BDV		バー偏差表示幅	STD	PV入力レンジスパンの0.0~100.0%(工業量)	PV入力レンジスパンの10.0%	
EV1	EV1表示条件登録		PRO	設定範囲:4001~6304 OFF:オフ 4321:警報1に連動(警報発生時点灯) 4322:警報2に連動(警報発生時点灯) 4323:警報3に連動(警報発生時点灯) 4325:警報4に連動(警報発生時点灯) 4326:警報5に連動(警報発生時点灯) 4327:警報6に連動(警報発生時点灯) 4329:警報7に連動(警報発生時点灯) 4330:警報8に連動(警報発生時点灯) 4337:第2ループ警報1に連動(警報発生時点灯) 4338:第2ループ警報2に連動(警報発生時点灯) 4339:第2ループ警報3に連動(警報発生時点灯)	4321	
EV2	EV2表示条件登録		PRO	4322		
EV3	EV3表示条件登録		PRO	4323		
EV4	EV4表示条件登録		PRO	4325		
EV5	EV5表示条件登録		PRO	4529:ヒータ断線警報1(警報発生時点灯) 4530:ヒータ断線警報2(警報発生時点灯) 5025~5027:D11~D13に連動(接点閉:点灯) 5041~5046:D11~D16に連動(E1端子エリア)(接点閉:点灯) 5057~5062:D121~D126に連動(E2端子エリア)(接点閉:点灯) 5073~5077:D131~D135に連動(E3端子エリア)(接点閉:点灯) 5089~5094:D141~D146に連動(E4端子エリア)(接点閉:点灯)	4326	
EV6	EV6表示条件登録		PRO	5153~5155:AL1~AL3に連動(接点閉:点灯) 5169~5173:D011~D015に連動(E1端子エリア)(接点閉:点灯) 5185~5189:D021~D025に連動(E2端子エリア)(接点閉:点灯) 5201~5205:D031~D035に連動(E3端子エリア)(接点閉:点灯) 5217~5221:D041~D045に連動(E4端子エリア)(接点閉:点灯)	4327	
EV7	EV7表示条件登録		PRO	4329		
EV8	EV8表示条件登録		PRO	4230 その他の機能については、「UTAdvancedシリーズ通信インターフェース ユーザーズマニュアル」をご覧ください。		
PV.D	PV表示部オン/オフ		PRO	ON		
SP.D	設定値表示部オン/オフ		PRO	OFF:非表示 ON:表示		
STS.D	ステータス表示部オン/オフ		PRO	ON		
SPD	スクロールスピード		PRO	(遅い)1~8(早い)	4	
GUID	ガイド表示オン/オフ		STD	OFF:非表示 ON:表示	ON	
	HOME	ホーム運転画面設定	PRO	SP1:SP表示画面 SP2:第1ループSP表示画面 OUT1:OUT表示画面 OUT2:第2ループOUT表示画面 HCO:加熱冷却OUT表示画面 VP:バルブ位置表示画面 MV:位置比例演算出力値表示画面 PID1:PID番号表示画面 PID2:第2ループPID番号表示画面 HC1:ヒータ断線警報1電流値表示画面 HC2:ヒータ断線警報2電流値表示画面 PV1:PV2/PV1表示画面 PV2:PV1/PV2表示画面 PV:PVアナログ入力値表示画面 RSP:RSPアナログ入力値表示画面 AIN2:AIN2アナログ入力値表示画面 AIN4:AIN4アナログ入力値表示画面 CS1~CS5:セレクト画面1~5	SP1	
ECO	省エネモード		STD	OFF:オフ 1:省エネモードオン(PV表示部以外消灯) 2:省エネモードオン(全表示画面消灯) 3:輝度10%(表示画面全体)	OFF	
BRI	輝度	EASY		(暗い)1~5(明るい)	3	
B.PVW	PV表示部の白色輝度調整		PRO	PV表示部の白色輝度の調整を行います。 (暗い)4~4(明るい)	0	
B.PVR	PV表示部赤色輝度調整		PRO	PV表示部の赤色輝度の調整を行います。 (暗い)4~4(明るい)	0	
B.SP	設定値表示部の輝度調整		PRO	SP表示部の輝度の調整を行います。 (暗い)4~4(明るい)	0	
B.BAR	バーグラフ表示部の輝度調整		PRO	バーグラフ表示部の輝度の調整を行います。 (暗い)4~4(明るい)	0	
B.STS	ステータス表示部の輝度調整		PRO	ステータス表示部の輝度の調整を行います。 (暗い)4~4(明るい)	0	
D.CYC	表示更新周期		PRO	1:100ミ秒 2:200ミ秒 3:500ミ秒 4:1秒 5:2秒	2	
OP.JP	運転画面への自動復帰設定		PRO	5分間キー操作がない場合、運転画面に自動的に戻ります。 OFF:自動復帰しない ON:自動復帰する	ON	
MLSD	PV表示最下位桁マスク		STD	OFF:最下位桁あり ON:最下位桁なし	OFF	

セレクト画面設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
CSEL	CS1	セレクト画面1登録	STD	OFF:登録なし	OFF	
	CS2	セレクト画面2登録	STD	Dレジスタ番号(2301~5000) 登録パラメータのDレジスタ番号については、通信マニュアルを参照ください。	OFF	
	CS3	セレクト画面3登録	STD	主な登録パラメータ Gループ1(SPNO.=1)	OFF	
	CS4	セレクト画面4登録	STD	警報1設定値(A1):2504、警報2設定値(A2):2505、 警報3設定値(A3):2506、警報4設定値(A4):2507、 制御出力リミット上限値(OH):3004、制御出力リミット下限値(OL):3005、 冷却制御出力リミット上限値(OHC):3016、冷却制御出力リミット下限値(OLc):3017	OFF	
	CS5	セレクト画面5登録	STD	Gループ2(SPNO.=2)	OFF	
	CS10	セレクトパラメータ10登録	PRO	警報1設定値(A1):2524、警報2設定値(A2):2525、 警報3設定値(A3):2526、警報4設定値(A4):2527、 制御出力リミット上限値(OH):3054、制御出力リミット下限値(OL):3055、 冷却制御出力リミット上限値(OHC):3066、冷却制御出力リミット下限値(OLc):3067	OFF	
	CS11	セレクトパラメータ11登録	PRO	Gループ3(SPNO.=3)	OFF	
	CS12	セレクトパラメータ12登録	PRO	警報1設定値(A1):2544、警報2設定値(A2):2545、 警報3設定値(A3):2546、警報4設定値(A4):2547、 制御出力リミット上限値(OH):3104、制御出力リミット下限値(OL):3105、 冷却制御出力リミット上限値(OHC):3116、冷却制御出力リミット下限値(OLc):3117	OFF	
	CS13	セレクトパラメータ13登録	PRO	グループ4(SPNO.=4)	OFF	
	CS14	セレクトパラメータ14登録	PRO	警報1設定値(A1):2564、警報2設定値(A2):2565、 警報3設定値(A3):2566、警報4設定値(A4):2567、 制御出力リミット上限値(OH):3154、制御出力リミット下限値(OL):3155、 冷却制御出力リミット上限値(OHC):3166、冷却制御出力リミット下限値(OLc):3167	OFF	
	CS15	セレクトパラメータ15登録	PRO	SP上昇勾配(UPR):2705、SP下降勾配(DNR):2706	OFF	
	CS16	セレクトパラメータ16登録	PRO	リモート比率(RT):2703	OFF	
	CS17	セレクトパラメータ17登録	PRO	SP上昇勾配(UPR):2705、SP下降勾配(DNR):2706	OFF	
	CS18	セレクトパラメータ18登録	PRO	リモート比率(RT):2703	OFF	
	CS19	セレクトパラメータ19登録	PRO	リモート比率(RT):2703	OFF	

キーロック設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
KLOC	U.SP	SP表示画面ロック	PRO	OFF:表示 ON:非表示	OFF	
	U.OUT	OUT表示画面ロック	PRO		OFF (カスケード制御ではON)	
	U.HCO	加熱冷却OUT表示画面ロック	PRO		OFF	
	U.VP	バルブ位置表示画面ロック	PRO		OFF	
	U.MV	位置比例演算出力値表示画面ロック	PRO		ON	
	U.PID	PID番号表示画面ロック	PRO		ON	
	U.HC	ヒータ断線警報電流値表示画面ロック	PRO		OFF	
	U.PV1	PV1/PV1表示画面ロック	PRO		OFF	
	U.PV2	PV1/PV2表示画面ロック	PRO		OFF	
	U.PV	PVアナログ入力値表示画面ロック	PRO		ON (2入力切替制御、入力選択制御ではOFF)	
	U.RSP	RSPアナログ入力値表示画面ロック	PRO		ON (2入力切替制御、入力選択制御ではOFF)	
	U.AI2	AIN2アナログ入力値表示画面ロック	PRO		ON (入力選択制御ではOFF)	
	U.AI4	AIN4アナログ入力値表示画面ロック	PRO		ON (入力選択制御ではOFF)	
COM.W		通信書き込み禁止/許可	STD	OFF:許可 ON:禁止	OFF	
DATA		計器前面(△、▽)のデータ設定キーロック	STD	OFF:ロック解除	OFF	
A/M		計器前面A/Mキーロック	STD	ON:ロック	OFF	

以下のパラメータは第2ループも表示されます。(LP2ランプ点灯)

・パラメータU.SP、U.OUT、U.PID

メニューロック設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
MLOC	CTL	メニュー「CTL」ロック	PRO	OFF:表示 ON:非表示	OFF	
	PV	メニュー「PV」ロック	PRO		OFF	
	RSP	メニュー「RSP」ロック	PRO		OFF	
	AIN2	メニュー「AIN2」ロック	PRO		OFF	
	AIN4	メニュー「AIN4」ロック	PRO		OFF	
	MPV	メニュー「MPV」ロック	PRO		OFF	
	OUT	メニュー「OUT」ロック	PRO		OFF	
	HBA	メニュー「HBA」ロック	PRO		OFF	
	R485	メニュー「R485」ロック	PRO		OFF	
	ETHR	メニュー「ETHR」ロック	PRO		OFF	
	PROF	メニュー「PROF」ロック	PRO		OFF	
	DNET	メニュー「DNET」ロック	PRO		OFF	
	CC-L	メニュー「CC-L」ロック	PRO		OFF	
KEY		メニュー「KEY」ロック	PRO		OFF	
DISP		メニュー「DISP」ロック	PRO		OFF	
CSEL		メニュー「CSEL」ロック	PRO		OFF	
KLOC		メニュー「KLOC」ロック	PRO		OFF	
DI.SL		メニュー「DI.SL」ロック	PRO		OFF	
DI.NU		メニュー「DI.NU」ロック	PRO		OFF	
DI.D		メニュー「DI.D」ロック	PRO		OFF	
ALM		メニュー「ALM」ロック	PRO		OFF	
DO		メニュー「DO」ロック	PRO		OFF	
I/O		メニュー「I/O」ロック	PRO		OFF	
SYS		メニュー「SYS」ロック	PRO		OFF	
INIT		メニュー「INIT」ロック	PRO		OFF	
VER		メニュー「VER」ロック	PRO		OFF	
LVL		メニュー「LVL」ロック	PRO		OFF	
MODE		メニュー「MODE」ロック	PRO		OFF	
CS		メニュー「CS」ロック	PRO		OFF	
SP		メニュー「SP」ロック	PRO		OFF	
SPS		メニュー「SPS」ロック	PRO		OFF	
ALRM		メニュー「ALRM」ロック	PRO		OFF	
PVS		メニュー「PVS」ロック	PRO		OFF	
PID		メニュー「PID」ロック	PRO	OFF:表示 ON:非表示	OFF	
TUNE		メニュー「TUNE」ロック	PRO		OFF	
ZONE		メニュー「ZONE」ロック	PRO		OFF	
PPAR		メニュー「PPAR」ロック	PRO		OFF	
PYS1		メニュー「PYS1」ロック	PRO		OFF	
PYS2		メニュー「PYS2」ロック	PRO		OFF	
PYS3		メニュー「PYS3」ロック	PRO		OFF	
PYS4		メニュー「PYS4」ロック	PRO		OFF	

以下のパラメータは、グループ表示部に端子エリア(E1~E4)が表示されると、各端子エリアのパラメータとなります。

・パラメータRSP、AIN2、AIN4、R485、ETHR、PROF、DNET、CC-L、DI.D、DO

DI機能割付パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
DI.SL	A/M	自動/手動切替	STD	接点入力のリレー番号を設定します。 未設定にする場合はOFFを設定します。	5025	
	R/L	リモート/ローカル切替	STD		5046	
	S/R	運転停止/開始切替	STD		5026	
	AUTO	自動への切替	STD		OFF	
	MAN	手動への切替	STD		OFF	
	REM	リモートへの切替	STD		OFF	
	LCL	ローカルへの切替	STD		OFF	
	AT	オートチューニング起動/停止切替	STD		OFF	
	TRK	出力カッティング切替	PRO		OFF	
	SW	2入力切替	PRO		OFF	
	PVHD	PV保持	PRO		OFF	
	CTOA	カスケード/自動切替	PRO		OFF	
	LAT	ラッチ解除	STD		OFF	
LCD		LCDバックライト/オン/オフ切替	STD		OFF	
PVRW		PV赤色/白色切替	STD	標準端子 E1端子エリア E2端子エリア E3端子エリア	OFF	
MG1		メッセージの割り込み表示1	PRO		OFF	
MG2		メッセージの割り込み表示2	PRO		OFF	
MG3		メッセージの割り込み表示3	PRO		OFF	
MG4		メッセージの割り込み表示4	PRO		OFF	

DI番号機能割付パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
DI.NU	SP.B0	SP番号指定時のビット0	EASY	接点入力のリレー番号を設定します。 未設定にする場合はOFFを設定します。	OFF	
	SP.B1	SP番号指定時のビット1	EASY		OFF	
	SP.B2	SP番号指定時のビット2	EASY		OFF	
	SP.B3	SP番号指定時のビット3	EASY		OFF	
	PN.B0	PN番号指定時のビット0	STD		OFF	
	PN.B1	PN番号指定時のビット1	STD		OFF	
	PN.B2	PN番号指定時のビット2	STD		OFF	
	PN.B3	PN番号指定時のビット3	STD		OFF	
	MP.B0	マニュアルブリセット出力番号指定時のビット0	STD		OFF	
	MP.B1	マニュアルブリセット出力番号指定時のビット1	STD		OFF	
	MP.B2	マニュアルブリセット出力番号指定時のビット2	STD		OFF	
	SP.BC	SP番号指定時のビット切替方法選択	STD	0:ステータス切替1 1:ステータス切替2	0	
	PN.BC	PN番号指定時のビット切替方法選択	PRO		0	
	MP.BC	マニュアルブリセット出力番号指定時のビット切替方法選択	PRO		0	

DI1-DI3接点タイプ設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
DI.D	DI1.D	DI1接点タイプ	PRO	0:接点入力が閉じたときに割り付いた機能を実行。	0	
	DI2.D	DI2接点タイプ	PRO	1:接点入力が開いたときに割り付いた機能を実行。	0	
	DI3.D	DI3接点タイプ	PRO		0	

DI接点タイプ設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値	お客様設定値	お客様設定値	お客様設定値

<tbl_r cells="10" ix="5" maxcspan="1" maxrspan="1" used

AL1-AL3機能割付パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
ALM	AL1.S	AL1機能選択	STD	リレー番号を設定します。 設定範囲:4001~6000 機能なし:OFF 警報1:4353 警報2:4354 警報3:4355 警報4:4357 警報5:4358 警報6:4359 警報7:4361 警報8:4362 自動(ON)/手動(OFF)ステータス:4193 リモート(ON)/ローカル(OFF)ステータス:4194 運転停止(ON)/開始(OFF)ステータス:4195 出力トランキング(ON)切替信号:4201 FAIL(常時ON)出力:4256	4353	
	AL2.S	AL2機能選択	STD	4354		
	AL3.S	AL3機能選択	STD	4355		
	OR.S	OUTリレー機能選択	STD	OFF		
	OR2.S	OUT2リレー機能選択	STD	OFF		
	AL1.D	AL1接点タイプ	PRO	0:割り付いた機能の事象が発生したとき、接点出力を閉じる。 1:割り付いた機能の事象が発生したとき、接点出力を開く。	0	
	AL2.D	AL2接点タイプ	PRO	0		
	AL3.D	AL3接点タイプ	PRO	0		
	OR.D	OUTリレー接点タイプ	PRO	0:割り付いた機能の事象が発生したとき、接点出力を閉じる。 1:割り付いた機能の事象が発生したとき、接点出力を開く。	0	
	OR2.D	OUT2リレー接点タイプ	PRO	0		

DO設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	E1端子エリア (D011~D015)	E2端子エリア (D021~D025)	E3端子エリア (D031~D035)	E4端子エリア (D041~D045)
DO	DO1.S	DO1機能選択	STD	設定範囲はAL1.Sと同じ。 E1, E3端子エリアの初期値はすべてOFF。	左記				
	DO2.S	DO2機能選択	STD	E2端子エリアの初期値	左記				
	DO3.S	DO3機能選択	STD	DO1.S:4357, DO2.S:4358 DO3.S:4359, DO4.S:4361	左記				
	DO4.S	DO4機能選択	STD	DO5.S:4362	左記				
	DO5.S	DO5機能選択	STD		左記				
	DO1.D	DO1接点タイプ	PRO		0				
	DO2.D	DO2接点タイプ	PRO	0:割り付いた機能の事象が発生したとき、接点出力を閉じる。 1:割り付いた機能の事象が発生したとき、接点出力を開く。	0				
	DO3.D	DO3接点タイプ	PRO	0	0				
	DO4.D	DO4接点タイプ	PRO	1:割り付いた機能の事象が発生したとき、接点出力を閉じる。 0:割り付いた機能の事象が発生したとき、接点出力を開く。	0				
	DO5.D	DO5接点タイプ	PRO	0	0				

n: 端子エリア番号(1~4)

I/O表示パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲
I/O	KEY	キーステータス	PRO	
	X000	DI1-DI3ステータス(標準搭載)	PRO	
	X100	DI11-DI16ステータス(E1端子エリア)	PRO	
	X200	DI21-DI26ステータス(E2端子エリア)	PRO	
	X300	DI31-DI35ステータス(E3端子エリア)	PRO	
	X400	DI41-DI46ステータス(E4端子エリア)	PRO	表示のみです。 ユーザーズマニュアルをご覧ください。
	Y000	AL1-AL3ステータス(標準搭載)	PRO	
	Y100	DO11-DO15ステータス(E1端子エリア)	PRO	
	Y200	DO21-DO25ステータス(E2端子エリア)	PRO	
	Y300	DO31-DO35ステータス(E3端子エリア)	PRO	
	Y400	DO41-DO45ステータス(E4端子エリア)	PRO	

システム設定パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
SYS	R.MD	リスタートモード	STD	CONT:停電前の動作を継続する MAN:手動モードから開始する AUTO:自動モードから開始する	CONT	
	R.TM	リスタートタイマ	STD	0~10秒	0	
	EPO	入力エラーリセット出力	STD	0:プリセット出力 1:0%出力 2:100%出力	0	
	C.GRN	GREENシリーズ機器レスポンス	PRO	OFF:通信における機器情報のレスポンスやプロードキャスト時、UT55A/UT52Aとして動作します。 ON:通信における機器情報のレスポンスやプロードキャスト時、GREENシリーズ機器として動作します。	OFF	
	FREQ	電源周波数	EASY	AUTO 60:60Hz 50:50Hz	AUTO	
	QSM	クイック設定モード	EASY	OFF:クイック設定モードオフ ON:クイック設定モードオン	ON	
	LANG	ガイド表示言語	EASY	ENG: 英語 FRA: フランス語 GER: ドイツ語 SPA: スペイン語	形名・仕様コードによる	
	PASS	パスワード	EASY	0(パスワード未設定)~65535	0	
	SMEC	サンプリング周期エラーカウンタ	PRO	0~65535(表示のみ)	電源オン時:0	

初期化パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
INIT	U.DEF	ユーザ設定値初期化	PRO	12345を設定すると初期化実行。実行後0に戻ります。	0	
	F.DEF	工場出荷時値初期化	PRO	-12345を設定すると初期化実行。実行後0に戻ります。	0	

エラー/バージョン確認パラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲
VER	PA.ER	パラメータエラーステータス	EASY	
	OP.ER	オプションエラーステータス	EASY	
	AD1.E	A/Dコンバータエラーステータス1	EASY	
	AD2.E	A/Dコンバータエラーステータス2	EASY	
	PV1.E	第1ループPV入力エラーステータス	EASY	
	PV2.E	第2ループPV入力エラーステータス	EASY	
	LA.ER	ラダーエラーステータス	EASY	
	MCU	MCUバージョン	EASY	
	DCU	DCUバージョン	EASY	
	ECU1	ECU1バージョン	EASY	表示のみです。 ユーザーズマニュアルをご覧ください。
	ECU2	ECU2バージョン	EASY	
	ECU3	ECU3バージョン	EASY	
	ECU4	ECU4バージョン	EASY	
	PARA	パラメータバージョン	EASY	
	H.VER	製品バージョン	EASY	
	SER1	シリアル番号1	EASY	
	SER2	シリアル番号2	EASY	
	MAC1	MACアドレス1	EASY	
	MAC2	MACアドレス2	EASY	
	MAC3	MACアドレス3	EASY	

以下のパラメータを表示しているときは、グループ表示部に端子エリア(E1~E4)が表示されます。

・パラメータPV2.E、ECU1、ECU2、ECU3、ECU4、MAC1、MAC2、MAC3

パラメータ表示レベルパラメータ

メニュー	パラメータ記号	名 称	表示レベル	設定範囲	初期値	お客様設定値
LVL	LEVL	パラメータ表示レベル	EASY	EASY: かんたん設定モード STD: スタンダード設定モード PRO: プロフェッショナル設定モード	STD	